学校だより

岡山市立平井小学校
令和５年１１月８日
http://www.city-okayama.ed.jp/~hirais/
平井小のホームページで「学校だより」をカラーで見ることができます。

学校教育目標:「**明日を楽しみにできる学校**」

10月6日(月)校長の話

「当たり前になっている素敵なこと」

校長先生は、７年と８年ほど前に、お仕事でカンボジアという国に行ったことがあります。この写真のような建物がある国です。（アンコールワットの写真）
校長先生は、このカンボジアという国が大好きになったのですが、その時に大変な経験をしました。

カンボジアは、貧しい暮らしをしている人がたくさんいる国です。水道の蛇口から出て来る水は、見た目は日本と同じようにきれいですが、飲んではいけないと言われました。理由は、日本とは違って、カンボジアの水道水の中には、身体によくないものが混じっているからだと言われました。だから、カンボジアの人は、ペットボトルに入った飲む用の水を買って飲んでいました。校長先生もそうやってペットボトルの水を飲んで過ごしていました。しかし、ある日の夜、いつものように歯磨きをしていて、うっかり水道の水を使って歯磨きをしてしまったのです。そのことに気づいた瞬間、慌てて口の中のものを吐き出し、ペットボトルの水でうがいをしました。その後、どうなったと思いますか。

次の日、先生は、案の定、お腹を下してしまいました。何度もトイレに駆け込みました。痛くてお腹をずっとさすりました。夜には、やっと治りましたが、その日はとても残念な一日になってしまいました。
（みんながみんな校長先生のようにお腹を下すとは限りませんが・・・）

２０２３年の時点で、日本のように水道の水を飲むことができる国は、世界の中でたった９か国しかないと聞きました。ほとんどの国では、水道の水を飲むことができないのです。カンボジアもその一つでした。
４年生以上の人はすでに学習したと思いますが、日本では、様々な人のがんばりで水道の水を飲むことができるようになっています。それはもう当たり前になっていますよね。当たり前になっていることが日本のすごいところ、素敵なところです。

日本には、他にも当たり前になっている素敵なところがありそうですね。自分たちのクラスや教室の中にも、誰かのおかげで、みんなのおかげで、当たり前になっている素敵なところがあるかもしれません。もしかすると、自分たちが気づいていないだけかもしれませんよ。当たり前になっている素敵なことをみんなも見つけてみてください。そして、それに気づいたら、「ありがとう」と言ってみてください。もっと素敵な気持ちになりますよ。

裏面もご覧ください

宿泊学習・校外学習

１０月１２日（木）１３日（金）の１泊２日で，６年生は奈良・京都・大阪方面へ修学旅行に行ってきました。今年の６年生は，４年生の「山の学校」そして５年生の「海の学校」も日帰りでの活動となってしまい，小学校では初めての友達との宿泊となりました。

子どもたちは，決まりとマナーをしっかり守って，自ら考えて行動し，自分だけではなくみんなが楽しめる修学旅行を創ろうとする姿が様々な場面で見られました。困っている友達に優しく声をかけたり，様々な人に気持ちのよい挨拶をしたりと，とても温かい雰囲気の修学旅行でした。好天に恵まれ，小学校生活の思い出に残る修学旅行になったことと思います。

＜６年生　修学旅行＞

１０月１７日（火）１８日（水）の１泊２日で，５年生は渋川青年の家に行ってきました。好天に恵まれ，一日目は，海洋博物館見学とカッター研修をし，二日目は，地引網と砂の芸術を行いました。今年の５年生は，昨年，山の学校が日帰りだったため，初めての宿泊研修でした。集団生活を通して，決まり正しく行動したり，協力したりすることの大切さを学び，成長した新しい自分を手に入れたのではないかと思います。

＜５年生　海の学校＞

９月２９日（金）には３年生がライフパーク倉敷・西消防署に，１０月２６日（木）には，２年生が深山公園に校外学習に行きました。

それぞれの学年の保護者の皆様，準備等ありがとうございました。

食育の研究会

１０月２５日（水），食育の研究会が平井小学校で行われました。１年生が「元気になる食事のひみつを見つけよう」というめあてで学習し，「バランスよく食事をとることの大切さ」「朝食の大切さ」などを学びました。学習後は，学習したことを日常生活にも活かすために，「朝食・給食・夕食をとる中でバランスよく栄養を取ること」をめあてに頑張りカードに取り組みました。子どもからは「赤・黄・緑をそろえるのは難しかった。」「これからも赤・黄・緑を全部食べたい。」「赤・黄・緑が全部入っていたのでうれしかった。」などの感想がありました。保護者の方も，「赤・黄・緑のグループの食材の話をたくさん教えてくれました。」「朝ごはん，野菜や果物がとれるように，メニューを考えたり早起きして準備をしたりしたい。残さず食べてくれてありがとう。」「いつもは苦手で食べなかったものを少しでも食べようとしていました。」「三食食材を知るきっかけになりました。朝ごはんの緑はこれにしようと子どもと決めたりして楽しく取り組めました。」等の感想がありました。ご家庭でのご協力ありがとうございました。